

# **オミクロン株に備えた対策**

## **～年末年始の感染拡大を抑え込む～**

---

令和3年12月22日  
東京都危機管理対策会議

# 目次

1. 検査体制の拡充・検査無料化	・・・ P 1
2. 宿泊療養施設・医療提供体制	・・・ P 2
3. 酸素・医療提供ステーション等	・・・ P 4
4. 自宅療養体制	・・・ P 5
5. 保健所業務の軽減・体制強化	・・・ P 6
6. ワクチンの追加接種	・・・ P 7
7. 相談体制	・・・ P 8
8. 都民・事業者への協力依頼	・・・ P 11
9. 広報・情報発信	・・・ P 15
10. 中小企業の取組に対する支援	・・・ P 16
11. 学校の対応	・・・ P 17

# 検査体制の拡充・検査無料化

- ✓ 行政検査体制の拡充を医療機関等に要請(12/3要請済)  
(最大10万件/日)
- ✓ 健康上の理由や12歳未満でワクチンを接種できない方が、無料で検査を受けられる取組を開始(12/23~)

〔 感染拡大時には、この無料検査の体制を活用し、  
感染拡大防止を図る 〕

# 宿泊療養施設・医療提供体制

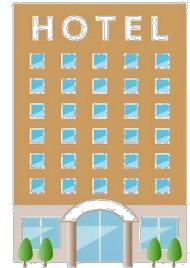
## 宿泊療養施設

- ✓ 受入居室数をさらに積み上げ

約3,400室  
(レベル2相当)

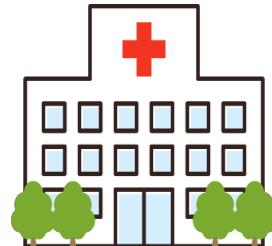


約4,760室(年明け)  
《約4,200室(年内)》



## 医療提供体制

- ✓ オミクロン株特別対応として、計画より早い感染状況で病床確保レベルを引き上げ



# 医療提供体制(オミクロン株 特別対応)

## 病床確保 レベル 1

確保病床数  
**4,000**床

うち  
重症者用  
**300**床

新規陽性者  
**500**人以上  
(7日間平均)  
または  
増加比概ね  
**120%**以上が  
2週間継続

## 病床確保 レベル 2

確保病床数  
**5,000**床

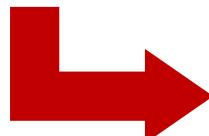
うち  
重症者用  
**350**床

新規陽性者  
**700**人以上  
(7日間平均)  
または  
増加比概ね  
**120%**以上が  
2週間継続

## 病床確保 レベル 3

確保病床数  
**6,891**床

うち  
重症者用  
**510**床



## オミクロン株 特別対応

オミクロン株新規陽性者の7日間平均が概ね**100**人以上\*

または

増加比概ね**300%**以上が2週間継続



\* 推計値により算定

# 酸素・医療提供ステーション等

## 入院待機ステーション

- ✓ 病床確保レベル3に引き上げられた場合、すぐに開所できるよう医療機関に依頼

現在休止中 → **46床**

《 平成立石病院、永生病院  
東京北医療センター 》

## 酸素・医療提供ステーション

年内

- ✓ 酸素・医療提供ステーション[施設型] **約150床** [ 感染拡大時 600床 速やかに ]

《 旧赤羽中央総合病院:10床(人工透析用)、都民の城:48床、築地デポ:38床等 》

- ✓ 酸素・医療提供ステーション[病院型] **120床** [ 病床確保レベル3に 引き上げられた場合 ]

《 荘原病院・豊島病院:40床、多摩南部地域病院・多摩北部医療センター:20床 》

# 自宅療養体制

- ✓ 発熱相談センターの体制強化（70回線→**100回線**に拡大）
- ✓ 自宅療養者フォローアップセンターの体制強化  
(150名体制→**250名体制**※)  
※更なる増員を検討
- ✓ 医療機関による健康観察の促進  
(12/20～協力医療機関の募集開始)
- ✓ 往診等を広域的に行う医療機関による**往診体制を強化**
- ✓ 都内全域において、オンライン診療を開始(12/23～)
- ✓ 経口薬の提供体制の確立(取扱薬局約1,300か所で開始)



# 保健所業務の軽減・体制強化

- ✓ 保健所の積極的疫学調査を幅広く実施するほか、今後の感染拡大への備えのため人材確保を前倒し
- ✓ 保健所を通さず、宿泊療養を希望する患者が直接申し込む体制を強化、広報を展開
- ✓ 健康観察の進捗の見える化やチャットボット、ウェアラブル端末による健康観察を先行実施



# ワクチンの追加接種について

## ■ 前倒しの対応の方向性

✓ 医療従事者及び高齢者施設入所者・従事者

→ 区市町村が中心となって対応

(令和3年12月～)

✓ 高齢者施設入所者以外の高齢者

→ 区市町村が可能な範囲で順次対応

(令和4年1月～)

✓ 警察・消防関係者

→ 都の大規模接種施設で対応

(令和4年2月～)

# 年末年始の相談体制

- ✓ **新型コロナ・オミクロン株コールセンター**  
☎ 0570-550-571 (9時から22時まで、土・日・祝日を含む毎日)
- ✓ **東京都発熱相談センター**  
☎ 03-5320-4592 (24時間、土・日・祝日を含む毎日)
- ✓ **東京都中和抗体薬治療コールセンター**  
☎ 03-5320-5909 (9時から17時まで、土・日・祝日を含む毎日)
- ✓ **東京都宿泊療養申込窓口**  
☎ 03-5320-5997 (9時から16時まで、土・日・祝日を含む毎日)

# コロナ後遺症相談窓口について

区分	病院	連絡先
都立病院	大塚病院	03-3941-3211（代表）
	駒込病院	080-5933-4582（直通）
	墨東病院	03-3633-6151（代表） ※予約制
	多摩総合医療センター	042-312-9163（直通）
公社病院	東部地域病院	03-5682-5111（代表）
	多摩南部地域病院	042-338-5111（代表）
	大久保病院	03-5273-7711（代表）
	多摩北部医療センター	042-306-3161（直通）

# 年末年始の女性の方への相談体制

- 暮らしの中で様々な悩みを抱える方
- 仕事や住まいを失った方
- 家に居場所がない未成年等の方
- 生きづらさを抱える方

各相談窓口の連絡先、受付時間等はHPに掲載

東京都 女性への相談体制

検索



# 都民の皆様へ

- ✓ マスク着用等、基本的な感染防止対策の更なる徹底を
- ✓ 年末のイベント、初詣や初売りなどは、混雑する場所や時間を避けて
- ✓ クリスマスパーティー・忘年会・新年会はこまめな換気を
- ✓ 体調不良時は速やかに受診し人との接触は控えて



# 企業などの皆様へ

- ✓ 年末年始を機に、休暇の分散取得や  
休暇取得しやすい環境づくりを
- ✓ 仕事をする場合は、テレワークや時差通勤等  
人と人との接触機会の低減を



# 飲食店の皆様へ

## ✓ 認証店・非認証店

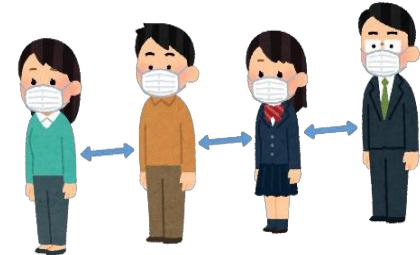
認証店	<ul style="list-style-type: none"><li>令和3年12月1日から、令和4年1月16日までは、同一グループの同一テーブルへの入店案内を8人以内に、9人以上の場合は「TOKYOワクション」等の活用を</li><li>認証基準を適切に遵守して営業を</li></ul>
非認証店	<ul style="list-style-type: none"><li>同一グループの同一テーブルへの入店案内を4人以内に</li><li>酒類提供、持込は11時から21時の間に</li></ul>

- ✓ 点検・認証済店舗の感染防止対策をオンラインにより順次確認。  
改めて対策の徹底を
- ✓ 非認証店は、都職員が直接訪問し協力をお願い。是非点検を受けて



# 商業・集客施設等の皆様へ

- ✓ **利用者同士の距離確保等の徹底を**
- ✓ **入場整理等を実施していただくため都職員が直接訪問**
- ✓ イベント主催者には、来場者へ**基本的な感染防止対策の徹底やワクション活用等の呼びかける**など**安全・安心な開催を**



# 広報・情報発信

- ✓ 都職員による繁華街での呼びかけや  
広報車による注意喚起を実施
- ✓ 区市町村でも防災無線を活用した呼びかけ
- ✓ SNSやテレビCM等で、積極的に発信



# 中小企業の取組に対する支援

## ○ 店舗等の感染防止の取組への助成を拡充

- ✓ 既に支援を受けていても **2回目の申請が可能**
- ✓ 消耗品の購入支援は、複数の会社の共同申請に加え、 **1社での申請も可能**
- ✓ **コロナ対策リーダー設置店舗の支援上限額を10万円に引上げ**
- ✓ 換気設備の導入 上限 200万円

# 学校の対応

- ✓ 保護者の皆さんには、家庭でのお子さんの健康観察を十分に行い、体調不良時は受診
- ✓ 休み中もマスク、手洗い、換気等の基本的な感染症対策を徹底
- ✓ 冬休みを利用して、ワクチン接種の検討を

